



令和4年度学校アンケートの結果について

2学期も残りわずかとなりました。子どもたちは寒さに負けず、毎日元気に学校生活を送っています。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご協力、ご理解をいただきまして、ありがとうございます。

さて、先日ご協力いただきました学校アンケートの結果につきまして、お知らせいたします。アンケートの結果を分析し、3学期からの教育活動に反映させていきます。さらに、保護者の皆様のお考えをしっかりと受け止めて改善を図り、次年度の教育活動がより充実するよう、役立てて参ります。今後とも、ご意見、お気づきの点などがございましたら、ご遠慮なくお聞かせいただければ有難く思います。なお、この結果につきましては、12月6日に開催されました、学校理事会でも報告させていただきました。

質問1 学校や学級で楽しく過ごしていると思いますか。

「そう思う」「どちらかというと思う」の合計は、児童・生徒が94%、保護者は100%に達しており、「楽しく過ごせている」という評価を得ている。

質問2 学習内容を理解できていますか。

「そう思う」「どちらかというと思う」の合計は、児童・生徒が95%、保護者は90%に達しており、「学習内容を理解できている」という評価を得ている。しかし、「そう思わない」「どちらかというと思わない」に回答している保護者が10%いることから、更なる「わかる授業の構築」を目指していく必要がある。

質問3 友だちと仲良く協力して活動していると思いますか。

「そう思う」「どちらかというと思う」の合計は児童・生徒が97%、保護者は、99%と高い評価を得ている。小さなトラブルがあっても、解決できていることや丁寧に且つ迅速に対応していることがその要因となっていると考える。

質問4 進んで健康づくりや体力づくりに取り組んでいますか。

この質問項目は、毎回、児童・生徒、保護者の回答で一番数値が低い項目で「そう思う」「どちらかというと思う」が児童・生徒は、80%、保護者は73%であった。前期は日中が明るいため外遊びをする子供たちが多いが、後期になると外遊びが減る。気温も関係しているものと思われる。また、下校後の時間が短いことも、体力づくりを行う環境として難しいことが考えられる。

質問5 学習面・生活面での相談に応じていると思いますか。

「そう思う」「どちらかというと思う」が児童生徒は95%、保護者は92%だった。また、教師の94%が「そう思う」「どちらかというと思う」と回答している。教育相談週間を設けて個別に話す機会がもてたことが評価につながっていると考えられる。

質問6 学校は、子どもの実態に応じた授業改善・工夫をしていると思いますか。

保護者の「そう思う」「どちらかというと思う」は87%で、「どちらかというと思わない」「思わない」の回答は、13%であった。教師の回答は、「そう思う」「どちらかというと思う」が94%で、保護者の回答と乖離している。これは、授業改善の捉え方が違うことが要因の一つと考えられる。授業改善を主体的、対話的で深い学びのある授業づくりをどのように構築するかという観点で行っている。このことについて、今後保護者の方に分かるよう説明する必要がある。

質問7 一人一人にきめの細かい指導を心掛けていると思いますか。

この質問も、質問6と同様に、保護者の13%が「どちらかというと思わない」「思わない」と回答し、「そう思う」「どちらかというと思おう」は87%だった。これに反して、教師の評価は94%に達している。「きめの細かい指導」について、教師は、少人数指導という意味ではなく、授業の質やICTの活用などの観点から評価しているため、乖離が見られたと考えられる。

質問8 学校・学級の教育の方針がわかりやすく伝わっていると思いますか。

保護者は「そう思う」「どちらかというと思おう」が90%で、昨年度同様に、一定の評価を得ている。今後も学校の方針をわかりやすく伝えていくようにするとともに、学校だより等で明確に伝えていくことが必要と考えている。

質問9 学校は、子どもたちの安全のために努力していると思いますか。

保護者は「そう思う」「どちらかというと思おう」で97%であり、高い評価を得ている。教師の回答も100%に達している。今後も継続して児童・生徒の安全に努めたい。

質問10 学校は、特色ある教育活動を積極的に行っていますか。

保護者、教師ともに「そう思う」「どちらかというと思おう」では93%に達している。現在の特色ある教育活動を継続していくとともに、更に充実させていきたい。

【 その他の意見や要望等 】 ○意見・感想 ●改善要望

- きめ細かい指導、熱心な指導に感謝している。
- 担任の先生に良い印象を持っている。
- 学校の授業が楽しいと言っている。漢字の書き順などICTを活用してわかりやすい。
- 担任の通信が温かく大事に読んでいます。
- 日本では経験できない現地との交流や体験学習ができています。
- 学習指導について
 - ・ 塾ありきの授業になっていないか。
 - ・ テストの予定を早く教えてほしい。
 - ・ 英語のクラス分けはどのようにしているのか。
 - ・ 授業の様子が見えにくい。
- 運動不足について
 - ・ 意見としては特にない。
 - ・ 秋期体力づくりの取り組み方について、苦手な子への配慮をしてほしい。
- 友人関係について
 - ・ お友達とのトラブルで手を出すこともあり、悩んでいる。
 - ・ 子育ての悩みがある。
 - ・ 学年が上がり、友達とのトラブルが増えている。
- 学級通信、学校からのお知らせについて
 - ・ 行事のお知らせが遅かった。
 - ・ 学習に必要なものの連絡をもっと早くしてほしい。急に言われても準備できない。
- 感染対策について
 - ・ 健康観察はいつまで続けるのか。

今年度も学校アンケートの結果では、全体的に「そう思う」「どちらかというと思おう」の回答が比較的に多かったです。しかし、「どちらかというと思わない」「思わない」の回答が1割を超える質問項目もありました。この結果を真摯に受け止め、教職員一同、よりきめ細かな支援をする必要があると考えました。

子どもたちが、楽しく安心して学校生活を送れるよう、教職員一同一丸となって努力していく所存です。今後とも、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。